

**YCC**

紫斑病・鳥害をキヒし作物をゲインする！

(忌避)

(獲得)

# キヒゲン<sup>®</sup>



A/100gセット

B/500gセット

- ▶有効成分：チウラム 80%
- ▶毒性：普通物
- ▶有効年限：4年
- ▶規格：A/100gセット(1ケース30セット入)  
B/500gセット(1ケース12セット入)

## 特長

- ① 大豆、枝豆の紫斑病に対する種子消毒効果が高い。
- ② 播種時、発芽時の鳥害防止・タネバエ食害防止効果が高い。
- ③ 大豆、枝豆の発芽時、子葉が赤色に着色して出芽するので、鳥類への忌避効果が高い。

## 適用表

作物名	適用病害獣名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チウラムを含む農薬の総使用回数
だいず	ハト タネバエ 紫斑病	乾燥種子 重量の1%	播種前	1回	種子 粉衣	1回
えだまめ						2回以内
とうもろこし	カラス キジ ハト					2回以内
飼料用 とうもろこし						

## 使用方法

- ① 乾燥した種子を準備します。
- ② 種子1kgに対しキヒゲン10g、識別剤10mlを準備します。処理する種子の重量に合わせて、キヒゲン、識別剤の使用量も変えてください。
- ③ 種子をビニール等の容器に入れ、次にキヒゲン(粉)を入れ、軽く混ぜてください。
- ④ ③の容器に識別剤(赤色液剤)を入れ、種子が均一に着色するまで混ぜてください。
- ⑤ シートなどの上に種子を広げ乾燥させてください。

## 処理後の状態



## 注意事項

- ① 識別剤(赤色)は手に付着すると色が落ちにくいので、作業時は**不浸透性手袋を必ず着用**してください。
- ② **キヒゲンと識別剤の両方を必ず使用**してください。
- ③ 天候等の影響で本薬剤処理後すぐに播種できなかったとしても、処理した種子を冷暗所で保存いただければ、処理後3ヶ月程度たっても発芽率には影響ありません。
- ④ 本薬剤で処理した種子は、播種まで**水や雨がかからない**ようにしてください。

製剤・製造元

**YCC** 米澤化学株式会社

京都市南区唐橋芦辺町14

<http://www.yonezawa-chemical.co.jp/>

TEL(075)681-9536<代表> FAX(075)681-7377

取扱店